

ちなみに、

こんにちは、きみちゃんです。年末年始、みなさまいかがお過ごしでしたか？ わたしは出産のため東京で年越しを迎えました。2019年は新しい家族を迎え、また新たな生活がスタートする節目の年となりそうです。協力隊の活動はお休み中ですが、今年もよろしくお願いいたします！



あけましておめでとーございます。きみちゃんです。今年もどうぞよろしくお願ひします。前々回の「ちなみに」でもご報告させていただきましたが、出産のため十二月より地域おこし協力隊の活動を一年ほどお休みさせていただく事になりました。活動再開の十一月まではえらぶと東京を行ったり来たり生活になると思われませんが、「ちなみに」はこれまで通りわたしも連載させていただきますことになりましたので、近況報告や東京でみつけた教育の最新事情などお知らせしていきたいと思ひます。

ということで臨月を迎えたわけですが、冬休みの東京はイベント満載！じつとしてなんていられずいろいろな場所に顔を出して見えています。今回、興味深い教育イベントとしてご紹介したいのは「魔法大学子どもワークショップ」。未来の街を作って、街を歩き回ろう！というテーマで、デジタルハリウッド大学が現代の魔法使いの異名を持つ落合陽一さんを招いて開催したイベントをちらっとのぞいて参りました。こちらは子どもたちが段ボールで作った「未来の街」をラジコンを使って三百六十度カメラで撮影し、その映像をヴァーチャルリアリティ（VR）で体験するワークショップとなっています。とは言っても、体験してみないとにはどんなものかわかりにくいと思ひますので、いつかえらぶでもこんなイベントをやるう！と心に決めて会場をあとにできました。活動復帰したらやりましよう！

ちなみに、最先端技術つながりで嬉しいご報告です。前々回の「ちなみに」でもご紹介させていただいた3Dプリンターを活用したウミガメの足跡プロジェクトを慶応義塾大学の研究所の主催する『ファブ3Dコンテスト』に応募したところ、「特別賞」を受賞することができました！とは言っても受賞したのはわたしだけでなく娘でもあります。今回の受賞に関しては、娘だけでなく、沖永良部島の持つ地域的魅力やわたしたちの活動を支えてくださったというえらぶのみなさまのご協力あってのものに違いありません。本当にありがとうございました！



1_コンテスト表彰式にて。2_魔法大学子どもワークショップ。箱みたいなのがVRゴーグルです！3_4_く放課後のまなび場では子ども達念願のケーキ作りと稲水公園の灯籠デザインなども。5_外来種調査中にブラゴミを背負ったオカヤドカリを発見...涙